

今治市  
第6回  
今治市中心市街地創生デザイン会議

人の動き・アクティビティと、ネットワーク空間特性



2024 年 11 月 29 日

Space Syntax

1. 現況の人の動き・アクティビティの把握



街路特性



(空間の広がり)



店舗出入口



分布



移動行動



滞留行動

現地での観察調査

調査日時

2024年 7月13日(土) 10:00~19:30 → マルシェ、夜市開催日  
22日(月) 10:00~19:30 → 普通の平日

調査内容

- 1) 歩行者量分布調査(ゲートカウント)
- 2) 歩行行動調査(トレース)
- 3) 滞留行動調査(スナップショット)

調査時の様子



空間特性  
の分析

考察  
理解

今治市 第6回 今治市中心市街地創生デザイン会議 人の動き・アクティビティと、ネットワーク空間特性

2

1. 現況の人の動き・アクティビティの把握 (1) 歩行者量分布調査結果

歩行者量分布 (現時点での整理)

- ・ 駅～市役所～商店街は、歩行者の主動線となっている
- ・ 広小路では、市役所側の人通りが多い
- ・ 駅～裁判所周辺、芝っち広場～国際ホテル、などが、副次的な動線となっている
- ・ 人通りがつながる兆しのある部分が散在して見られる

人通りのレベル

←→ 良く使われている歩行者の主動線

←→ 副動線

○ やや多い

○ 少ない

前回の要点



今治市 第6回 今治市中心市街地創生デザイン会議 人の動き・アクティビティと、ネットワーク空間特性

3



## 歩行者量分布 (両方向:通常時平均)

※ 平日・休日: 午前～午後平均

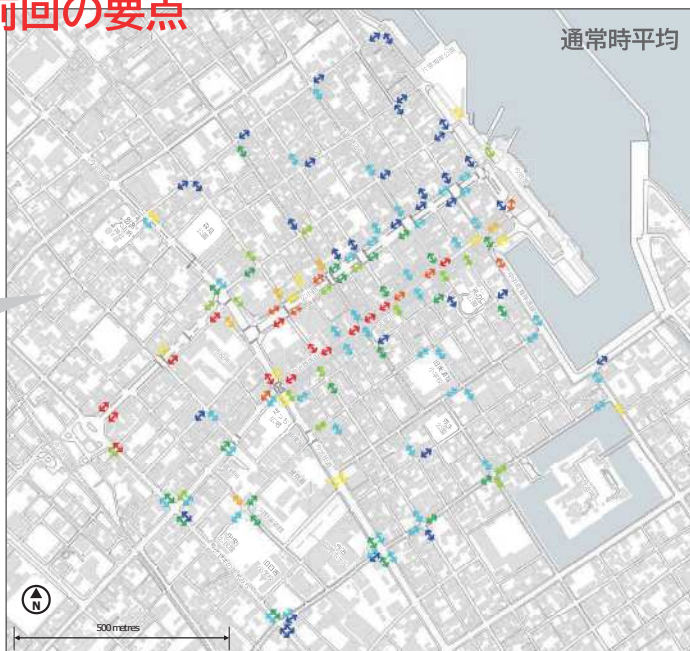
## 【概要】

調査日: 2024年 7月13日(土)、22日(月)  
 時間帯: 10:00～16:00  
 方法: ゲートカウント5分法によるサンプリング調査、  
 平日休日: 朝～午後の各4時間帯×2日、計8時間帯の平均

- ・ イベント時以外の通常時には、駅～市役所周辺、商店街、広小路南西部に比較的人通りが多いことがわかる(ただし、長距離を歩いているかは??)

## &lt;両方向の合計値&gt;

人通り量(人/時間)



今治市 第6回 今治市中心市街地創生デザイン会議 人の動き・アクティビティと、ネットワーク空間特性

4

## 2) 歩行行動調査(トレース)

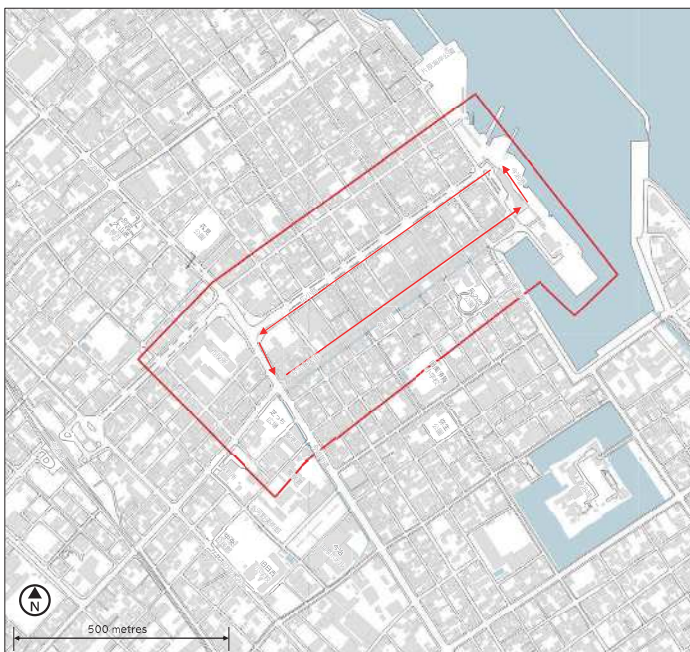
- ・ どのような移動パターンが見られるか?
- ・ 立ち止まり・見渡し行動や、店舗を見る行動、会話などが、どこで、出現しているか?
- ・ 迷いや交錯などの問題箇所はどこか?

## 【調査方法】

- ・ 右図の赤矢印周辺を通行する歩行者を対象として、調査員が任意の歩行者に注目し、気づかれないように観察を行う。
- ・ 移動や移動中の行動の状況を図面上に記録していく。設定した範囲を出たり、一定時間以上経過したら終了する。
- ・ 調査範囲は、右図に示す範囲を想定。

## 【記録回数】

- ・ 10:00～19:30の間で調査を行い、平日、休日の2日間で計300サンプルの取得を想定。



今治市 第6回 今治市中心市街地創生デザイン会議 人の動き・アクティビティと、ネットワーク空間特性

5

## ①-1 平日の歩行軌跡

## 【概要】

調査日: 2024年 7月22日(月)  
 時間帯: 10:00～19:00  
 天候: 晴れ  
 方法: トレース法により、歩行者の移動軌跡及び立ち止まり行動を記録したもの、  
 全162組を可視化

- ・ 商店街: 市役所側の軌跡が多い。
- ・ 商店街の横道を通る経路も多く見られる。

## 移動軌跡

起点 ○ → 終点



今治市 第6回 今治市中心市街地創生デザイン会議 人の動き・アクティビティと、ネットワーク空間特性

6

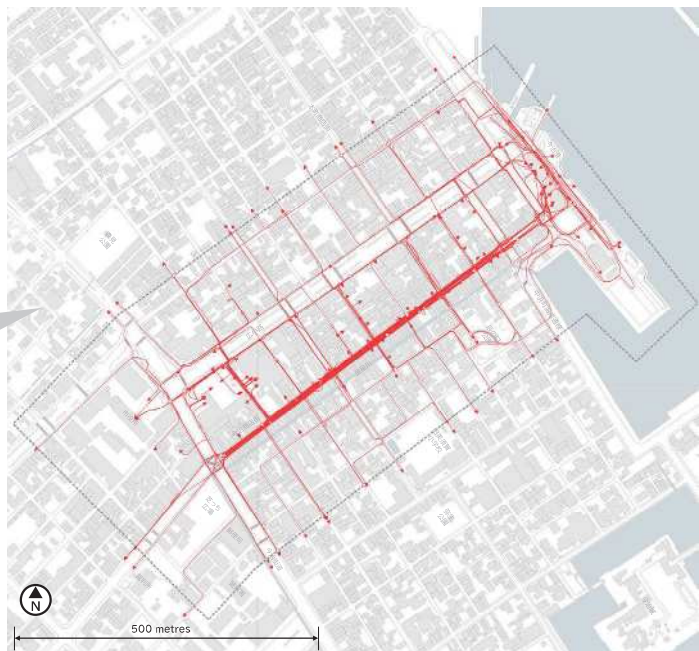
## ①-2 休日の歩行軌跡

### 【概要】

調査日:2024年 7月13日(土)  
時間帯:10:00~19:00  
天候:晴れ  
方法:トレース法により、歩行者の移動軌跡及び立ち止まり行動を記録したもの、  
全202組を可視化

- ・ 平日と比べて、港側の軌跡が多く観測されている(夜市、マルシェの効果)。

移動軌跡  
起点 ○ → 終点



## ②-1 平日の歩行途中の立ち止まり行動

### 【概要】

調査日:2024年 7月22日(月)  
時間帯:10:00~19:00  
天候:晴れ  
方法:トレース法により、歩行者の移動軌跡及び立ち止まり行動を記録したもの、  
全162組を可視化

- ・ ポジティブな立ち止まり(黄色)は、それほど多くないが、商店街の一部に多い部分が見られる。

立ち止まり行動  
● 迷い(見送す、案内板、道を尋ねる)  
● 楽しみ(お店を見る、会話するなど)  
● 喫煙  
● その他(信号待ち、バス待ち、荷物整理など)

移動軌跡  
起点 ○ → 終点



## ②-2 休日の歩行途中の立ち止まり行動

### 【概要】

調査日:2024年 7月13日(土)  
時間帯:10:00~19:00  
天候:晴れ  
方法:トレース法により、歩行者の移動軌跡及び立ち止まり行動を記録したもの、  
全202組を可視化

- ・ 平日と比べて、明らかにポジティブな立ち止まり行動が増えている(夜市、マルシェの効果)。

立ち止まり行動  
● 迷い(見送す、案内板、道を尋ねる)  
● 楽しみ(お店を見る、会話するなど)  
● 喫煙  
● その他(信号待ち、バス待ち、荷物整理など)

移動軌跡  
起点 ○ → 終点





## ③-1 平日の歩行軌跡&lt;境域Aを通る軌跡&gt;

## 【概要】

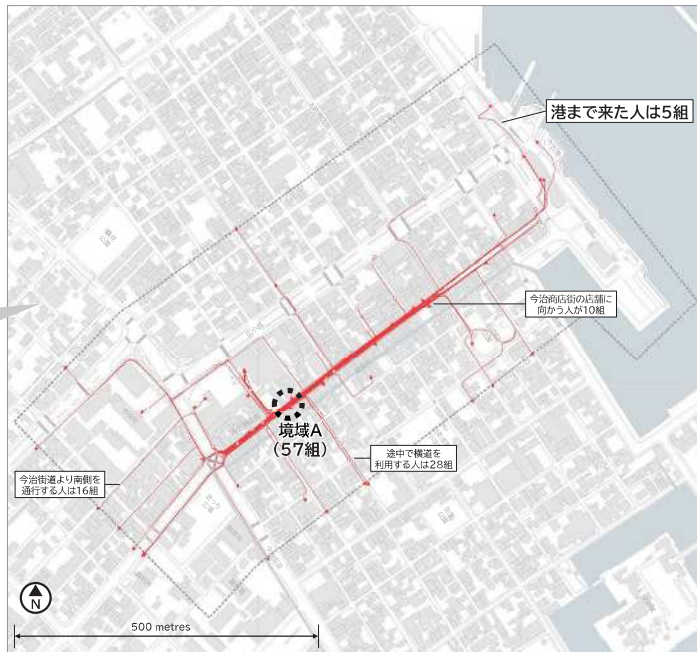
調査日:2024年 7月22日(月)

時間帯:10:00~19:00

天候:晴れ

方法:トレース法により、歩行者の移動軌跡及び立ち止まり行動を記録したものの、区間①を通過した57組を可視化。

- ・商店街を長距離間、通して歩く人は非常に少ない。

移動軌跡  
起点 ○ → 終点

今治市 第6回 今治市中心市街地創生デザイン会議 人の動き・アクティビティと、ネットワーク空間特性

12

## 歩行行動・経路の傾向 (現時点での整理)

- ・商店街を市役所側から港までの長距離を、通して歩く人は非常に少ない。
- ・同様に、広小路の市役所側から港までを通して歩く人は非常に少ない。
- ・大半の歩行者が、いずれかの横道を通っている。
- ・休日は、港側の軌跡が多く観測されている(夜市、マルシェの効果)。



今治市 第6回 今治市中心市街地創生デザイン会議 人の動き・アクティビティと、ネットワーク空間特性

22

## 3)滞留行動調査(スナップショット)

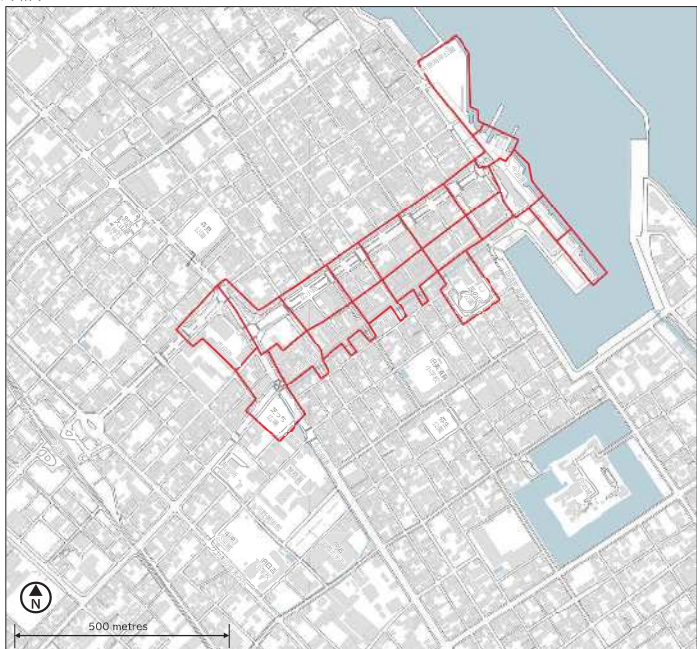
- ・公共空間での滞留行動が、どこで、どの程度、見られるか？
- ・「座る」「休憩」「写真を撮る」など、場所を選んで行われるポジティブな滞留行動がどこで出現しているか？
- ・エリアにおける滞留行動の種類や滞留者の属性の分布傾向はどのようなものか？

## 【調査方法】

- ・右図の赤枠範囲を対象として、あたかも上空から写真を撮ったように、滞留者の分布位置と、性別・年齢層・個人属性・グループ属性や、行動の様子を記録。
- ・一人の調査員が複数の調査エリアを担当し、担当地点を巡回しながら調査を進める。

## 【記録回数】

- ・10:00~19:30の間で、設定した各時間帯に1回、計6回の調査を行い、各時間帯に応じた状況の違いを捉えることを想定。



今治市 第6回 今治市中心市街地創生デザイン会議 人の動き・アクティビティと、ネットワーク空間特性

23